

Mランドニュース Vol.211

丹波ささ山校 令和6年11月1日発行

発行 (株)篠山自動車教習所 〒669-2436 兵庫県丹波篠山市池上569

TEL. 079-552-0815 FAX. 079-552-3940 発行責任者 前川 昂希

<https://www.sasayama-ds.com/>

E-mail info@sasayama-ds.com

今月の言葉

夢なき者に理想なし
理想なき者に計画なし
計画なき者に実行なし
実行なき者に成功なし
故に、夢なき者に成功なし。

吉田松陰

「交通大学」に 参加してきました!!

共習チーム 前川 昂希

「マイクロメイト岡山株式会社」主催の「第二十五回交通大学」に今年初めて参加させていただきました。

普段は関わることのないその道のプロの方々から、ありとあらゆる観点で交通安全についてのお話をいただき、非常に有意義な時間を過ごすことができました。



目の運動を真剣に行う受講者

閉会の際に主催者の代表取締役木村憲^{よしつぐ}様が、ご自身のお母さまが交通事故で亡くなられたこと、第二十五回を迎えるまでに何度も交通大学の開催をやめようと思ったこと、その度にお母さまが、天国から「交通大学を続けなさい」と声を掛け

てくれることを、涙を拭いながらお話ししてくださったことが一番心に残りました。

この話を聞いたとき、木村様がこの「交通大学」にかけると熱い想いを、より多くの人に必ず広げていこう、そして事故のない安全な交通社会を必ず創り上げていこうと改めて強く感じました。

まずはMランドのゲストに木村様の熱い想いをお届けできるように、責務を全うしていきます。

顧客チーム 寺田 隼斗

今回、前川リーダーと共に「交通大学」にて四つの講座を受講させていただきました。講座内容は、専門的な情報が多く、勉強になることばかりでした。

その中でも印象に残ったのは、「噛むことの大切さ」についてです。正直、運転に噛むことは関係ないのでは...と思いつつも、すごく興味が湧きました。

「噛む」と顔の筋肉が動き、血流が良くなることで、頭の回転がはやくなり、認知機能を高める効果があるという事でした。車の運転には

認知機能が必要不可欠なので、「噛む」ことが一生できるように、歯を大事にすることを伝えていこうと思います。

最後の講座では、「心に響く教育方法」をテーマに、山城自動車教習所 交通教育センター 代表 佐々木 先生のお話を聞かせていただきました。コミュニケーションをとる際に意識されていることや、熱意だけではなく時には面白おかしく問題を出して関心を向けていること、ありとあらゆるタイプの人に対して色々な引き出しを準備されていることなどが講座を通して伝わってきました。

どの講座も大変興味深く、集中して聞いているとあっという間に時間が過ぎてしまいました。今回受講させていだいた内容を意識し、教習業務に活かしていきます。

いよいよ開催!!

Mランドフェスタ事務局 谷口 健

十一月十日(日)午前九時より第十六回Mランドフェスタを開催いたします!!

今年のテーマは「つながる」です。

午前中は「篠山の街を美しく」を合言葉に、日頃の感謝の気持ちを込めて、篠山の街をさらに美しくするため、にそうじをおこないます。



昨年もたくさんの方々にご参加いただきました!!

午後からは、地元高校生の吹奏楽部やバンド部の演奏、ダンス披露に加え、教習所だからこその参加型のイベント、インストラクターのカー&バイクパフォーマンス、大ビンゴ大会など、楽しいイベントを企画中です!! おいしいキッチンカーや屋台も数多く出店予定です。

また、能登半島復興応援チャリティーブースも開設し、少しでも復興のお役に立てればと思っています。

【掃除に学ぶ会】のご案内

私たちと一緒にトイレ掃除をしませんか?

- 場所 Mランド
- AM8:00~AM9:00

※トイレ掃除のできる服装でお気軽にご参加ください。



キッチンカーや楽しいイベント盛りだくさん!!

参加者一人一人がフェスタを通して「つながり」合い、楽しく元気に復興のお手伝いができればと考えています。ご家族やお友だちと一緒に是非「Mランドフェスタ」を楽しみにしてください!!

皆さまにお会いできることを私たちも楽しみにしております。

人を思いやる

共習・共育課長

南勝 宏幸

令和六年九月二十日、全日本指定自動車教習所協会にて、「運転補助装置」の配置に関する研修に出席させていただきました。

医療関係者の方や実際に運転補助装置による教習を実施されている教習所の方、そして「運転補助装置」を製造しているフジオート様から講義を受けました。



Mランドも導入しました！！

その中で、特に印象に残ったのが、フジオート様のお話でした。この会社の創始者は、自動車普及し始めて間もないころ、故障している車を助けている時に後続の車に激突され、下半身を切断しないといけない大きな事

故に見舞われました。自身自身が身体障害者となった時に、どうしても運転が諦めきれず、「運転装置研究所」として起業されたそうです。

【障害のある方に希望を持つてほしい。障害があっても、運転ができれば社会参加できる機会が増える。】単にビジネスとしてだけではなく、「人を思いやる」想いから、今回の「運転補助装置」が生まれたのだと感心させられました。

また、Mランド創始者の小河二郎が島根県益田市に自動車教習所を設立したきっかけも、地方格差がはるかに大きい時代に、地方出身者が就職するうえでのハンデイキャップをなんとかしたいという、「人を思いやる」想いから、創設に至りました。

フジオート様とMランド、場所や業種は違えど、「人を思いやる」という創始者の同じ想いから、それぞれ始まっているなど思い、深く印象に残りました。

これからますますの人々に寄り添い、幸せで豊かな人生を応援できるMランドを目指していきます。

新人紹介

新人指導員

佐古田 翔太

皆さまはじめまして。七月十六日から指導員見習いとして入社した佐古田翔太と申します。

この度、茨城県の安全運転中央研修所にて三週間の教習指導員課程に参加させていただきました。研修初日は、事前教養レベルチェックという効果測定から始まり

しました。事前に勉強していた内容とはズレがあり、まったく触れていなかった範囲からの出題がいくつもあり、五十七点(平均点は六十九点)という情けない結果となりました。このままではまずいと感じ、他の研修生が早め

に就寝する中、私はこの遅れを取り戻すため、初日から勉強を始めました。日々積み重ねた勉強の結果が現れ、最終審査六科目すべて一発で合格できました。睡眠時間を大幅に削り勉強した結果、合格を得ることができましたが、今後、教習指導員課程に臨まれる方がいらしたら、一生懸

命サポートしたく思います。研修内容としては、審査に向けての授業と勉強はもちろ

ろん、広大な敷地の中央研修所だからこそ実現可能な、さまざまな貴重な体験をさせていただきました。今後教習をしていくうえで、ゲストに説得力を持たせた教習ができると思っています。



苦楽を共にした同期との卒業写真

最後に、一人では間違いないここまで到達することはできなかったと感じており、この研修で最も必要とされる「協力する」「助け合う」が活かしてその結果だと信じ、研修や社内での事後教養で得た経験や教訓を基にMランドの星となれますよう精一杯努力してまいります。皆さまご指導鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

秋の訪れ

代表取締役社長

井階 正義

今年は例年になく暑い日が続きました。

お彼岸になっても彼岸花は一向に咲かず、夏服を着用する日々が続きましたが、春日神社秋祭が近づくと、キンモクセイの香りがここを和ませてくれ、ちょっと遅い秋の訪れを感じております。

本年十月十九日、二十日と秋祭りが盛大に執り行われ、多くの老若男女が参加されました。準備から運営に至るまで、いろいろな人と人との「つながる」を感じたお祭りでした。

今年のMランドフェスタのテーマは「つながる」です。フェスタを通してMランドの想い、願いが、「つながる」フェスタになればと考えます。

令和六年もあと二か月。

弊社職員もたくさんの方々にご指導、応援をいただき、皆さまのお役に立てるよう頑張ってくれることを期待しながら秋の夜長を楽しみたいと思います。

今後ともよろしくお願いいたします。



今月のありがとうカード

Mランドの先生方へ

先生方すごくおもしろかったし、教え方がバカでも分かるぐらいわかりやすかった。。。泣

また来年もバイクの免許取りに来る予定なんで、元氣な福元がお世話になります！最高な二週間を過ごせてめっちゃハッピーです★ありがとうございましたー！！

福元ミカエラより

編集後記

今月は多岐にわたる研修がありました。ゲストへの還元を皆で実現していきます。

前川 昂希